

2021年4月28日



## 組織改編のお知らせ

名古屋銀行（頭取 藤原 一朗）は、下記の通り本部組織を改編いたしますのでお知らせします。

### 記

1. 実施日 2021年6月25日
2. 目的 第21次中期経営計画「未来創造業への進化」の戦略に基づき改編を行い、中期経営計画の着実な実行に向けた組織体制とします。
3. 概要
  - (1)顧客本位の営業体制の整備  
事業支援部内の「ローン企画グループ」を個人営業部へ移設し、個人営業部内に「ローンサポートセンター」を新設します。
  - (2)人財の育成  
人材開発部内のダイバーシティ推進室を「輝き方改革推進室」に再編します。
  - (3)テクノロジーの活用  
事務システム部を「業務部」に変更します。それに伴い、事務企画グループ、事務指導グループをそれぞれ「事務効率化グループ」、「預金事務グループ」に再編します。  
事業支援部内の融資企画グループを業務部へ移設し、「融資事務グループ」に再編します。それに伴い、事業支援部内の「融資サポートセンター」を業務部へ移設します。  
法人営業部内の法人ITソリューショングループを業務部へ移設し、「EBセンター」に再編します。
  - (4)未来創造業への進化を支える経営管理  
内部統制部内に「信用リスク管理室」を新設します。
4. 添付資料 新旧組織図

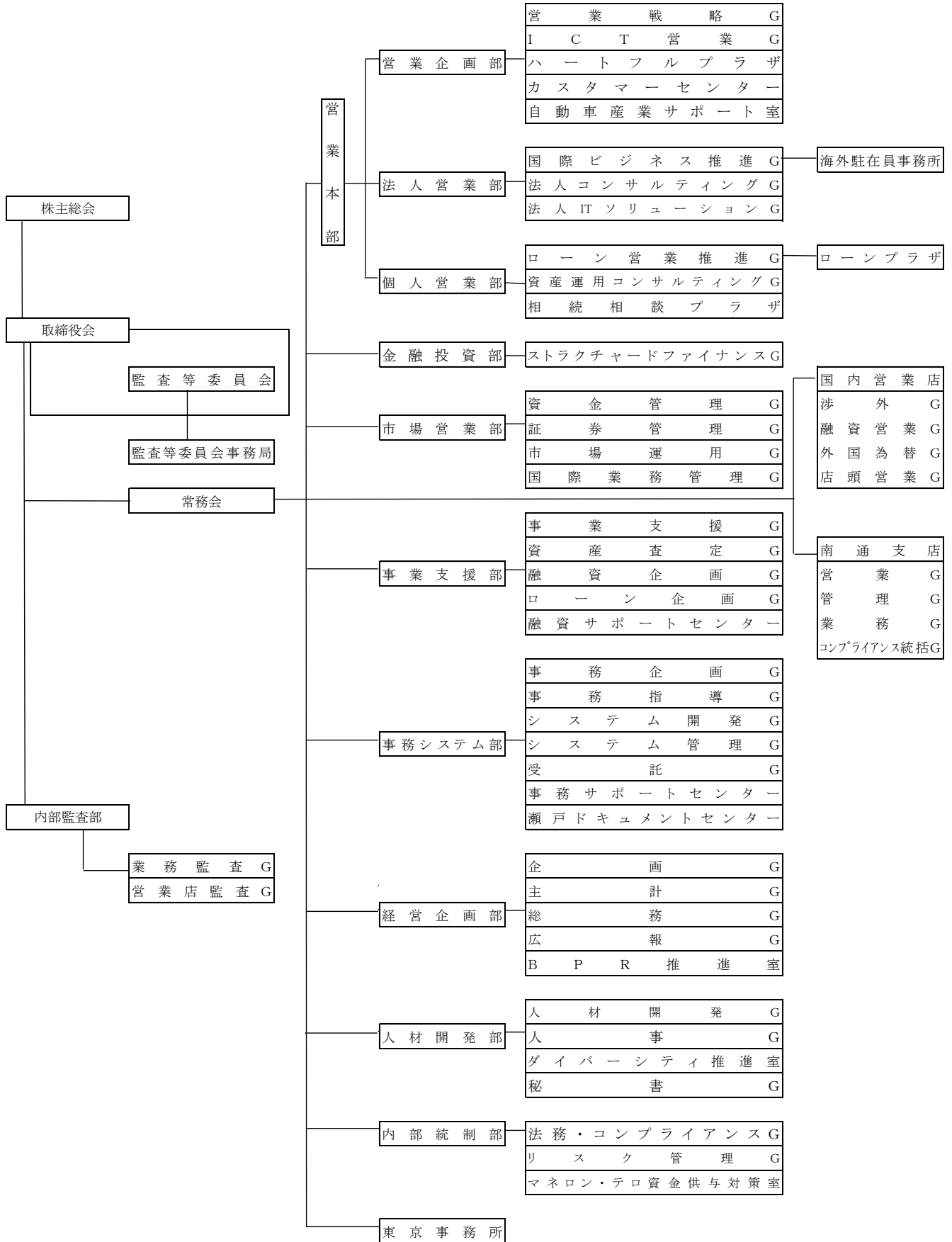
以上

<添付資料>

【旧 組織図】

組織図: 1本部11部1所4室32G4センター2プラザ

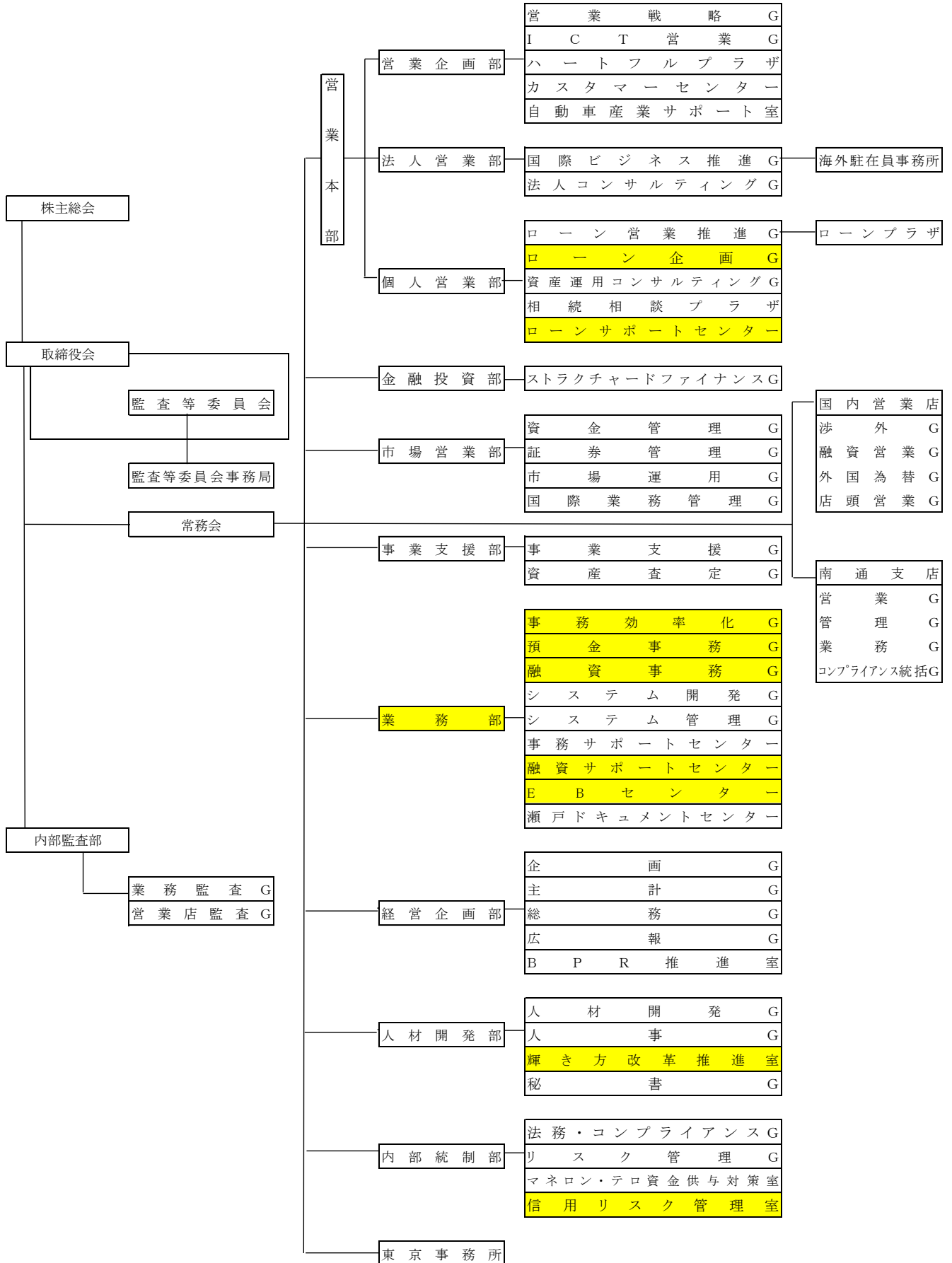
(Gはグループの略)



【新 組織図】

1本部11部1所5室30G6センター2プラザ

(Gはグループの略)



(参考)

# 第21次中期経営計画 未来創造業への進化

計画期間 2020年4月～2023年3月

10年ビジョンの達成に向けて

10年ビジョン (2017年4月～)

地域と徹底的に向かい合い、お客さまに対する新たな価値創造を通して絶対的に必要とされる金融グループであり続ける

第20次中期経営計画  
じもととの絆の【深化】  
(2017年4月～2020年3月)

第21次中期経営計画  
未来創造業への【進化】  
(2020年4月～2023年3月)

第22次以降  
未来創造業の【真価】の発揮  
(2023年4月～)

未来創造業への進化で目指すサステナブルな共創のサイクル



・ 第21次中期経営計画の主な戦略

## 第21次中期経営計画戦略

### 顧客本位の 営業体制の整備

- ・ 地域の主要産業等を裾野から支える仕組みの構築
- ・ 創業・事業承継・海外展開等へのソリューション機能の拡大
- ・ 個人のライフプランに寄り添った提案力の強化
- ・ 店舗運営形態等の見直しと店質に応じた機動的・戦略的な人員配置

### 人財の育成

- ・ スキルアップによる高いコンサルティング能力を備えた人財の育成
- ・ 自ら選択したキャリアプランをサポートする体制の整備
- ・ 働きがいさらに膨らむ企業風土の醸成と制度の整備
- ・ 外部企業との連携等によるソリューションのノウハウ蓄積

### テクノロジーの活用

- ・ 勘定系システム移行に合わせた業務の見直し
- ・ ICTの活用による業務効率化と顧客利便性向上
- ・ オープンイノベーションによる顧客の課題解決力の強化
- ・ 顧客ニーズに対応したマルチチャネルの整備

### 未来創造業への進化を支える経営管理

- ・ ガバナンスの向上
- ・ 適切なリスク管理
- ・ コンプライアンスの徹底
- ・ SDGsへの取り組み推進